

トピックス

レールメンテナンス研究室を設置

鉄道総研では、レールのメンテナンスに関する研究開発をより強力に推進するとともに新たな技術開発に取り組み、鉄道事業者のニーズに迅速に応えるとともに新たな技術を提案するため、軌道技術研究部に「レールメンテナンス研究室」を新たに設置しました。本研究室では、今まで鉄道総研が取り組んできた、レールの探傷技術、損傷したレールの補修技術、レールの腐食対策技術、ロングレールに不可欠なレール溶接技術に加えて、新たにAIなどのICTを活用して、高速非接触探傷技術や軌道回路によらないレール折損検知技術などの新たな研究開発にチャレンジします。なお、「レール溶接研究室」で行っていたレール溶接関連業務は本研究室が担当します。

